

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	020201140	予算コード	01083225	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	図書館管理運営事業	正規職員数	0.4	国庫支出金	0	有効性	C	平成28年度より指定管理者による図書館運営が開始されたが、市民の図書館利用に大きな変化はみられない。		
担当課	生涯学習課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	該当なし			
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0					
	■条例・規則	歳出(千円)		その他	419					
	泉佐野市立図書館条例、泉佐野市立図書館条例施行規則	人件費総額	3,371	一般財源	127,790	妥当性	A			
		減価償却費		0	事業費	124,838	受益者負担			B
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	128,209	緊急性	D	事務事業実施内容				
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	1,274	活動指標	R元実績	公的関与	C			
対象										
不特定の市民	対象数			映画開催回数	19.0	実施主体・委託化	C			
泉佐野市在住・在勤・在学者、および近隣住民				おはなし会開催回数	40.0					
事業の内容		移動図書館のべ巡回箇所	394.0	移動図書館巡回回数	169.0	他の事務事業との関連	A			
指定管理者制度を導入している図書館運営の管理、図書館電算システムの調整・管理				成果指標	R元実績	透明性	B			
				延べ貸出者数	79,342.0	財政健全化計画	B			
				個人貸出冊数	346,061.0					
				映画会参加者数	653.0	財政健全化の取組	該当なし			
				おはなし会参加者数	896.0					
				コスト指標	R元実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的		貸出人数1人あたりの経費	1,235.7							
中央図書館・移動図書館・公民館図書室の各図書館施設が、市内全域において組織的にサービスを充実し、貸出の拡大を図る。また、映画会・おはなし会などの事業の開催により図書館利用の増大を図るとともに、学習意欲の向上と情報の発信地としての役割を担うことを目的とする。										